

春、見つけました

立春が過ぎ、春の息吹が感じられます。「助け合いの坂」の風景、校内の風景が春めいてきました。

「うらかな春は、厳しい冬のあとからくる」、昭和初期の作家、宮本百合子の言葉を思い出しました。冬の間、瀬戸内海から吹く風は、意外と強く厳しく感じられました。でも、冬のあとには、必ず春がやってきます。3年生は、そんな冬と春を幾度となく経験し、たくましくなりました。



シンビジウム「エンザンスプリング イン ザ ムード」

岡山県洋蘭生産協会からいただきました。玄関が華やかになりました。ありがとうございました。

3年生、社会人となる前に

琴浦では、校内での実習だけではなく、インターンシップ、現場実習、前提実習やキャリアトレーニングと多くの実習を企業や事業所でお世話になっています。実習と振り返りを繰り返しながら一人一人の進路実現を目指しています。

そのほかにも、現場授業や受託作業等、生徒たちは多くの経験を積ませていただいています。多くの感謝と自信を胸に琴浦を巣立っていく日が近づいています。3月4日の卒業式を前に、3年間の総まとめとして「社会人前教育」が進んでいます。



「税の話」

児島税務署 沢見 太郎先生

インフルエンザ対策に取り組んでいます！

- ・生徒下足ロッカー正面と保健室前に、注意喚起のポスターを掲示しました
- ・タイムレコーダー横に、消毒用アルコールを設置しました
- ・教室にぬれタオルをかけて、乾燥予防に努めています
- ・うがい、手洗い、マスク着用に努めています

